

さいとう健一の けんいちだより

2021年1月8日発行



発行責任者：(公明党 さいたま市議会議員) さいとう健一 住所：さいたま市見沼区深作3-22-7

12月定例会 活動報告

11月25日～12月18日まで24日間の会期で、さいたま市議会12月定例会を開催しました。

今議会では、公明党会派を代表して一般質問を行いました。

今回の質問内容は、地元市民(見沼区)から様々な要望及び相談の中から質問いたしました。



一般質問をしている さいとう健一議員

一般質問の通告内容

1、農業及び食の流通・観光産業拠点の一体的整備事業について

- (1)整備予定地域の環境アセスメントの実施について 一局長答弁:実施致します
- (2)移転再整備の「食肉中央卸売市場・と畜場」のコンセプトについて
- (3)新設の地域経済活性化拠点(道の駅)と地域コミュニティについて
一市長答弁:しっかりコンセプト持って、日本を代表する「ミートランド」を目指す

2、公共施設における抗菌対策について

一局長答弁:国の動向を注視して研究していく

3、不法投棄対策について

一局長答弁:行政が一丸となって取組んでいく

4、交通空白地区と交通不便地区の解消について

一局長答弁:他都市の先進事例を参考に地域公共交通協議会で意見を聞いていく

5、見沼区のまちづくりについて

(1)乗合タクシーみぬま号の利便性向上のルート変更について

一局長答弁:ガイドラインに基づいて地域の合意が最優先となる

(2)通学及び生活道路になつてている緑のヘルシーロードの街路灯設置について

一局長答弁:防犯の観点から設置を検討していく

(3)JR東大宮駅の安全対策について

一局長答弁:駅利用者の安全確保に向けてJRに協議の申し入れを行う

(4)七里駅と大和田駅の交番設置について

一局長答弁:要望を県警察へ伝え、防犯活動の支援を行う

*議事録については私のホームページを参照してください。



保健福祉委員会の委員長報告

保健福祉委員会に付託されました案件は、議案7件及び請願1件がありました。議案は全て原案可決、請願は請願者より取り下げの申し出があり、取り下げに決しました。



委員長報告をしている さいとう健一議員

保健福祉委員会の提出議案（決議）を委員長として取りまとめ、全会一致で可決いたしました。

「新型コロナウイルス感染症に関する検査体制の拡充等を求める決議」

新型コロナウイルスの感染状況については、新規感染者数が過去最多となるなど、最大限の警戒状況が続いている。また、医療機関、高齢者施設等においては、集団感染が相次いで発生している。これらの施設の入所者等は、重症化リスクが高いことから、施設内の感染対策の強化が重要かつ喫緊の課題となっている。

よって、市執行部においては、新型コロナウイルスの集団感染を防止し、重症者の発生を可能な限り食い止めるため、以下の事項について必要な措置を講ずるよう努めることを強く求める。



議案を説明している　さいとう健一議員

1 高齢者施設、障害者施設等の入所者や従事者に対する検査の実施を支援するなど、検査体制を拡充すること。あわせて、これらの施設における感染拡大防止対策の実施に要する費用について、**更なる財政支援を行うこと。**

2 高齢者施設、障害者施設等が必要なサービスを継続して提供できるよう、**事業継続に資する新たな支援制度の創設**を国に対して働きかけること。

3 保健所等に大きな業務負荷が発生している状況を踏まえ、積極的疫学調査、検査等の専門性の高い業務に十分な人員を投入することができるよう、必要な人材を確保し、**保健所等の体制を強化**すること。

以上、決議する。

令和2年12月18日提出　さいたま市議会保健福祉委員会　委員長 齊藤健一

※議案内容と審議結果の詳細は「さいたま市議会」
(<https://www.city.saitama.jp/gikai/>)のホームページから見ることができます。



新型コロナウイルスに関する問い合わせ窓口が 医療機関（かかりつけ医）に変わりました。

発熱などの症状がある場合は、受診の前に医療機関（かかりつけ医）に必ず電話で相談してください。
(電話をする前に直接行かないでください。)

<受診する医療機関に迷う場合の相談先の電話番号>

・埼玉県受診・相談センター：電話 **048-762-8026** 日曜日を除く9時～17時30分



・埼玉県新型コロナウイルス感染症県民サポートセンター 電話 **0570-783-770** 24時間

・埼玉県指定診療・検査医療機関検索システム

→<https://flu-search.pref.saitama.lg.jp/>

